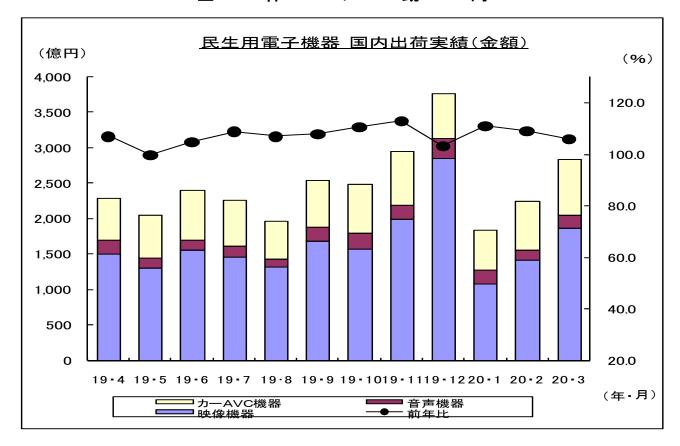
JEITA

3

月

概

全体の動向



単位:億円、下段斜体字は前年同月比(%)

	19•4	19•5	19•6	19•7	19•8	19•9	19•10	19•11	19•12	20•1	20•2	20•3
	1,491	1,294	1,556	1,457	1,318	1,682	1,561	1,986	2,846	1,069	1,413	1,865
映像機器	111.8	93.4	109.0	117.0	107.8	112.8	108.1	114.7	103.6	109.8	108.8	108.9
	202	147	139	149	109	194	237	209	284	198	135	177
音声機器	94.6	105.9	88.7	84.7	87.0	80.5	118.6	113.9	94.8	112.2	103.1	96.4
	589	606	710	654	535	657	688	749	641	563	700	795
カーAVC 機器	100.3	114.3	99.2	99.6	109.6	106.5	113.6	108.1	105.6	112.8	110.5	101.7
	2,281	2,047	2,405	2,260	1,961	2,533	2,486	2,945	3,771	1,830	2,248	2,837
計	106.9	99.7	104.6	108.8	106.9	107.8	110.5	112.9	103.2	111.0	109.0	106.0

民生用電子機器の 3 月出荷金額は 2,837 億円、前年比 106.0%と 10 ヶ月連続のプラスとなった。

分野別に見ると、映像機器国内出荷金額は、1,865 億円、前年比 108.9%と 10 ヶ月連続の プラスとなった。

音声機器国内出荷金額は、177 億円、前年比前年比 96.4%と3ヶ月ぶりのマイナスとなった。

カーAVC機器国内出荷金額は、795億円、前年比101.7%と8ヶ月連続のプラスとなった。

JEITA

- 3月のカラーテレビ全体計(CRT+液晶+PDP)は914千台、前年比110.7%となった。 3月の構成比(台数ベース)は、CRT が構成比2.4%、PDPが8.0%、液晶が過去最高の89.6%となった。2007年度計では、CRTが4.8%、PDPが10.8%、液晶が84.5%となっている。
- 液晶カラーテレビのうち 99%以上を占める 10 型以上が 815 千台、前年比 122.4%と 好調を維持している。10 型以上のうち 16:9 が 797 千台、同 134.9%、37 型以上は 227 千台、同 166.4%と高伸長を示した。
- O PDP は 74 千台、前年比 126.1%と好調に推移した。43 型以下が PDP 全体数量の 8 割以上を占めている。
- 3 月の DVD ビデオは、429 千台、前年比 101.7%で 2 ヶ月ぶりのプラスとなった。DVD 録再機の 9 割以上を占める HDD 内蔵型も 204 千台、同 103.6%でプラスとなった。また、DVD 全体の約 5 割を占める再生機では、207 千台、前年比 98.3%でマイナスとなった。
- ビデオー体型カメラは 160 千台、前年比 92.6%でマイナスに転じたが、全体の6割以上を占めるハイビジョン対応機種の好調が続いている。
- ステレオセットは80千台、前年比70.9%と、13ヶ月連続の前年割れとなった。
- デジタルオーディオプレーヤは541千台、前年比123.0%と2ヶ月連続の2桁成長となった。そのうちの91%の、490千台がフラッシュメモリを使用するタイプとなっている。
- HiFiスピーカシステムは、アンプ内蔵タイプの伸びが引き続き全体をけん引し、33千台、前年比117.0%と、17ヶ月連続のプラス、13ヶ月連続の2桁成長となった。
- カーオーディオは、カーステレオ(カセット)が前年比 79.0%と 2006 年 1 月以降マイナスが続いている。出荷規模の大きいカーCD プレーヤは 594 千台、前年比 97.8%と 3 ヶ月振りにマイナスとなった。
- カーカラーテレビは115千台、前年比104.7%と9ヶ月連続のプラスとなった。カーDVDは33千台、同120.8%と21ヶ月連続のプラスとなった。カーナビゲーションシステムは467千台、同102.7%と17ヶ月連続のプラスとなった。3月のソース別構成比は、HDD他タイプ(通信端末等含む)が73.8%、DVD-ROMタイプは26.2%であった。
- ETC 車載ユニットは 404 千台、前年比 90.7%と 2 ヶ月連続のマイナスとなった。